JAいずみの

ＪＡいずみのと組合員家庭を結ぶ情報誌

JA IZUMINO

vol.150

2022 3

特集 組合員がこれからのＪＡをつくる ④

今年度から広報誌を隔月で組合員世帯に郵送しています。ＪＡでは環境に配慮した取組みの一環として、紙の使用削減を目的にホームページでの閲覧（一部を除く）をおすすめしています。
今後、送付がご不要の方は、お取引先店舗、または企画課（裏表紙に記載）までご連絡ください。

目次

未来を創るこの人 ②
Newsトピックス ⑥
Active Membership ⑦
愛彩のすゝめ ⑧
“旬”のおすすめ出荷者紹介
カンタンおいしい! 加代子先生のCooking ⑨
あなたもチャレンジ! 家庭菜園 ⑩
いきいきライフ ⑪
みんなあつまれ! いずみの広場 ⑫
インフォメーション ⑭
JAいずみのカレンダー ⑯

JAいずみの カレンダー

税務 無料税務相談 9:00～17:00　法律 無料法律相談 13:30～16:50　不動産 無料不動産相談 10:00～16:00　年金 無料年金相談 13:30～17:00　◆その他　■イベント　◉活動

※各無料相談をご希望の方は、各支店の窓口にお申し込みください。

3月			愛彩ランド
1	火	税務 岸和田資産管理センター　◉第7期女性大学（いちご大福づくりとイチゴ狩り）	
2	水	不動産 岸和田資産管理センター	定休日
3	木	法律 岸和田資産管理センター	
4	金		
5	土	◆令和3年度 後期・農業基礎講習会参加者募集 詳細はp.15参照	
6	日		
7	月		出荷登録
8	火	税務 いずみおおつ資産管理センター	
9	水	年金 山直下支店	定休日
10	木	法律 いずみおおつ資産管理センター	
11	金	◆就農相談会予約締切	
12	土		
13	日		
14	月		
15	火	税務 岸和田資産管理センター	
16	水	不動産 いずみおおつ資産管理センター	定休日
17	木	法律 北池田支店	
18	金		
19	土	◆就農相談会（予約制）	
20	日		
21	月		
22	火	税務 北池田支店　◉第7期女性大学（スイーツ作り）	
23	水	年金 北池田支店　◉女性会連絡協議会役員会・第7回連絡協議会	定休日
24	木		
25	金		
26	土		
27	日		
28	月		
29	火	◉フレッシュミズ（いちご大福作り・イチゴ狩り）	
30	水		定休日
31	木	◆購買全店舗休業	

年金
4月以降の無料年金相談会の日程については、決まり次第、支店に掲示するほか当ＪＡのホームページでお知らせします。

4月			愛彩ランド
1	金		
2	土	◆春の農業機械 無料点検整備会（いずみおおつ購買店舗）	
3	日		
4	月		出荷登録
5	火	税務 岸和田資産管理センター	
6	水	不動産 岸和田資産管理センター	定休日
7	木	法律 岸和田資産管理センター	
8	金		
9	土	◆春の農業機械 無料点検整備会（営農総合センター購買店舗）	
10	日		
11	月		
12	火	税務 いずみおおつ資産管理センター　◉第8期女性大学（入学式）	
13	水		定休日
14	木	法律 いずみおおつ資産管理センター	
15	金		
16	土	◆春の野菜苗即売会 詳細はp.14参照	
17	日		
18	月		
19	火	税務 岸和田資産管理センター　◉第7期女性大学（米粉パン作り）	
20	水	不動産 いずみおおつ資産管理センター	定休日
21	木	法律 北池田支店	
22	金		
23	土	◆春の農業機械 無料点検整備会（横山購買店舗）	
24	日		
25	金		
26	火	税務 北池田支店　◉第8期女性大学（いちご大福づくりとイチゴ狩り）	
27	水		定休日
28	木		
29	金		
30	土		

◉活動
ＪＡで実施している活動を掲載。これはイベント応募者や組合員組織役員等が参加するものです。フレッシュミズについては随時会員を募集しています。応募のお問い合わせは、お取引先店舗か総務課（072（439）2381）まで。

※記載しているイベント等は新型コロナウイルスの影響により内容を変更または中止する場合があります。

いずみの連絡帳

愛彩ランド 岸和田市岸の丘町3-6-18（定休日／水曜日）
- 農産物直売所 TEL.072（444）8002 時短営業中（10:00～17:00）
- 泉州やさいのビュッフェ&カフェ TEL.072（444）8003（11:00～15:00）※ラストオーダー14:00

愛彩ランド出荷登録 受付には必ずご本人がお越しください
- 対象／JAいずみの組合員
- 開始時間／14時 ※受付後、説明会が2時間程度あります。
- 場所／愛彩ランド農産物直売所バックヤード
- 持参するもの／通帳とお届け印、現金2,000円（登録管理費、出荷協力会年会費の合計）

購買店舗
営業時間／9:00～17:00（定休日／月曜日・祝日）
- 営農総合センター TEL.072（444）8006
- いずみおおつ TEL.0725（21）4126
- 南掃守 TEL.072（427）4141
- 北池田 TEL.0725（55）0720
- 山直下 (0120)861158 配達・引取は実施しません
- 横　山 TEL.0725（92）3900

住宅ローンセンター
泉大津市寿町6-33（いずみおおつ支店内）
営業時間／平日9:00～17:00、日曜日10:00～17:00
（定休日／水、土曜日・祝日・年末年始）
TEL.0725（21）5333
FAX.0725（21）5336

休日の連絡は
- キャッシュカードの盗難・紛失は… 24時間365日受付 (0120)212217
- JAカードの盗難・紛失は… 24時間365日受付 (0120)159674
- 自動車事故についてのご相談は… JA共済事故受付センター 24時間365日受付 ジコはクミアイ (0120)258931（平日9:00～17:00はお近くの支店までご連絡ください）

提携葬儀会社 下記企業と葬祭に関する業務提携をしています。
- 葬儀会館ティア (0120)242139
- 株式会社セルピス (0120)306066
- ペルコ阪南 (0120)434304
- 株式会社花藤 (0120)411087

※特典内容は提携各社で異なります。
特典の詳細や葬儀のご相談は、各提携社へ直接ご連絡ください。

みんなのよい食プロジェクト

ＪＡいずみのと組合員家庭を結ぶ情報誌 JA IZUMINO

website　Instagram　LINE　facebook

2022（令和4）年3月1日発行（奇数月1日発行） vol.150
発行／いずみの農業協同組合 〒596-0045 岸和田市別所町3-13-20
編集／企画課 072（439）2318 t-info@izumino.jaosk.jp

「農」や「食」に関心をもってもらえたらうれしい！

露地とハウス合わせて約50アールで野菜を栽培しながら、「食と人の架け橋」を目指し、援農ボランティアの受け入れや野菜の収穫体験などを行なうNPO法人「くじらのペンギンハウス」を運営しています。

援農を募ったのは、農産物の成長を通じて未来ある若者たちの大切な心と身体を育みたいという思いから。10～20名が参加して毎週日曜日の開催で、年間で延べ数百人が参加。一人ではつらい農作業も手伝ってもらい乗り切れています。また、大学生や会社員と参加者の職業はさまざまなので、異業種交流会のようにいろいろな話を聞き、刺激を受けています。

家族で楽しめる収穫体験では、収穫で見つけた二股割れなどのニンジンに目玉を付ける「おばけにんじん」製作も行ない、子どもたちに大好評です。一袋詰め放題で、規格外品も持ち帰ってもらっています。

農家は高齢化してきて、国産の食べ物の約80％が60歳以上の人が作っているのが現状。次世代の地域農業を担う若手農業者として地域貢献をはじめ、さまざまな活動をこれからもしていきます。援農や収穫体験などで農に触れて、わたし達が生きていくために必要な食べ物のことについて一緒に考えていきましょう！

インスタグラム（@npokuzipen）、ウェブサイト（ruua.jp）等で情報を発信している

instagram　website

（右）袋詰めをして出荷準備
（左）愛嬌（あいきょう）たっぷりの「おばけにんじん」

収穫や袋詰めなどを手伝う援農ボランティア

がんばる若手認定農業者!!
JAいずみの青壮年会会員

花野　眞典さん

栽培品目
ニンジン、ズッキーニ、季節の野菜

※認定農業者制度とは、「効率的かつ安定的な農業経営」の目標に向けて、農業経営の改善を計画的に進めようとする者を市町村等が認定し、農用地の利用集積その他の経営基盤の強化を促進する措置を構ずる制度。
ＪＡいずみの青壮年会は、この認定を受けた若手農業者の交流や地域農業の活性化などを目的に立ちあげたもの。
ここでは青壮年会会員を順次紹介します。

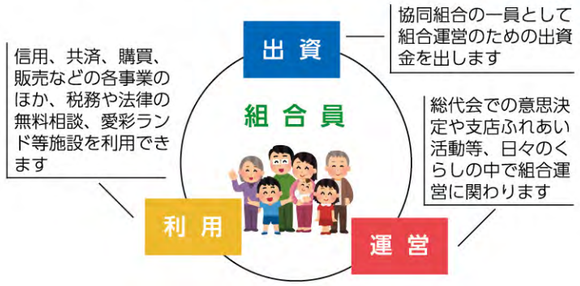
組合員がこれからのJAをつくる

JAいずみのは令和3年度、任期満了に伴う総代選挙を行ない、各地区の組合員の代表として550名（うち女性総代58名）の総代を選出しました。今回の特集では、JAの意思決定機関である総代会や総代のことについてご紹介します。総代の方だけでなく組合員の皆さんが総代の役割をしっかり認識し、健全なJAを運営しましょう。

総代会には多くの総代が参加（写真はコロナ禍以前のもの）

JAの運営を行なうのは組合員の皆さんです

JAは組合員の営農とくらしを守る「協同組合」です。事業を利用するのも方針を決めるのも組合員自身で、「出資」「利用」「運営（経営）」の主体がそれぞれ異なる株式会社などとは違い、協同組合はその3つすべてを組合員が行ないます。



総代会と総代について

総会は農業者である正組合員により構成されるJAの最高の意思決定の場です。ところが、近年は合併などにより正組合員の数が増え、総会の場ですべての正組合員の意見を聞くことが困難になっています。

そこで総会に代わって総代会が設けられました。正組合員から地区ごとに選出された総代は、組合員の代表として総代会に出席。JAいずみのでは通常総代会を年に1回、6月に開いています。

総代の役割

総代の方は地域の組合員とJAを結ぶ、大切な役割を担っています。地域の組合員の声や地域が抱える課題をJAに伝えてください。

JAは、さまざまな場で組合員の声に耳を傾けています

出荷組合と意見交換

女性組織代表と対談

（過去の写真）

総代会Q&A

Q 総代会ではどんなことを決めているの？

A **①組織に関する事項**
定款の変更や組合の合併・解散など
②事業および運営に関する事項
事業計画の設定や事業報告の承認、役員の選任など
JAにとって大切なことをたくさん決めているんですよ。

Q 総代会の前に聞きたいことがあればどうするの？

A 通常総代会の前には地区別の説明会を実施して、総代会の議案等について説明するほか、総代からの質問や意見を聞く場を設けています。

Q 総代以外の組合員はどうすればいいの？

A 日々のくらしの中でJAにしてほしいこと、こうあるべきだと思ったこと、困りごと等はJAに直接伝えるか、地区の総代さんに伝えてください。組合員のみなさんの声がこれからのJAいずみのをつくります。

地区別で説明
（写真はコロナ禍以前のもの）

組合員の意見によってJAいずみのは運営されています。JAの活動に積極的に参加しましょう。

NEWS トピックス

ＪＡいずみのは将来ビジョン「食と農を基軸にオピニオンリーダーになる」を掲げ、地域農業の振興と、健康で豊かな地域社会の実現に向けて、さまざまな事業・活動を展開しています。
地域に根ざしたＪＡの活動は、国連で採択されたSDGs（持続可能な開発目標）の達成にも通じるものです。

メッセージありがとう！

11月22日～12月13日に展開した「アグリＷｅｅｋいずみの　旬がいっぱい!!」の企画として、農家に向けた消費者の声を募集する「サンクスキャンペーン」を実施。管内から「旬の野菜を楽しみに買いに行きます」「安全・安心な野菜をこれからも作ってください」「新鮮な野菜をいつもありがとうございます」など100以上の声が届きました。農家の方々に励みとなるようポスターにしてお知らせしました。

本支店や営農総合センター等に掲示

農業を体験！

11月13日～12月12日までの毎週土、日曜日に職員による温州ミカンの収穫体験を行ないました。普段、農業に接する機会の少ない職員が体験を通じて、農業への理解と農家組合員とのコミュニケーション力を高めることが狙いです。

これはＪＡが企画し、ミカン農家に協力を依頼して実現したもの。参加した職員は「改めて農家の大変さが分かりました」と感想を述べました。

農家から指導を受けて収穫

多くのレシピが集まった！

1月8日、ファミリー野菜レシピコンクールの受賞者とその家族を愛彩ランドに招待して、表彰式を開きました。

地元食材を使ったレシピは力作ぞろい。入賞作品は3月末発行のコミュニティ紙で掲載する予定です。お楽しみに！

1292点の中から16作品が入賞

作業の効率化のために！

12月11日、営農総合センターで令和3年冬期・実践講習会「ドローン演習」を開催。ドローンをテーマにした講習会は初めての開催で35名が参加しました。活用紹介などの講義後、敷地内のほ場に移動。目の前で講師が解説を交えて農薬の代わりに水を散布する実演を行ないました。

小型かつ安定の高いドローンは農業分野には有用

地元の農業を知ろう！

12月10日、岸和田市立旭小学校で食農教育出張授業を実施。これはＪＡバンク大阪農業振興事業の一環として、地元野菜の紹介や地産地消の大切さを知ってもらうために管内の小学校で行なっているものです。

指導販売課職員が講義

おめでとうございます！

ＪＡ共済連は、11月22日に第65回ＪＡ共済全国小・中学生書道コンクールを実施。全国で選ばれた837点の作品の中から、当ＪＡ管内で2名の方が入賞されました。

全国農業協同組合中央会会長賞〈半紙〉

狗巻 柚良さん
（和泉市立光明台北小1年）

全国共済農業協同組合連合会会長賞 銅賞〈半紙〉

川﨑 莉帆さん
（和泉市立青葉はつが野小5年）

幸運の女神は誰に!?

1月11日、本店で、11～12月に募集した「ＪＡいずみのウインターキャンペーン　地域農業応援定期貯金」の抽選会を実施。常勤役員による厳正な抽選の結果、当選者が決定しました。

当選者には地元産農産物などが届く

アクティブメンバーシップ Active Membership

ふれあい活動

くずのは支店

12月10日、ＪＡファンづくり活動の一環として葉ボタン（紅白）200セットをご来店のお客さまに無料配布。当日は「アグリＷｅｅｋいずみの　旬がいっぱい!!」の一つ農産物セットとお弁当販売を実施中で多くのお客さまが訪れました。

支店ふれあい委員が葉ボタンを配布

新鮮な農産物をどうぞ

土生郷支店

12月4日、恒例の「花いっぱい運動」を開催。支店ふれあい委員と職員で鉢やプランターに植え付けていきました。

店周を華やかに！

和泉支店

1月19日、「認定こども園Ｋｉｄｓまゆみ」の4歳児が農業体験を行ないました。当日は、支店ふれあい委員に植え方を教わりながら一つずつ楽しく植えました。

ジャガイモを定植

お知らせ

有真香支店
▼3月、支店ふれあい委員と職員が津田川清掃に参加します。

山滝支店
▼3月14、16、18日の午前9時から、ご来店のお客さま各日100名にアレンジフラワーをプレゼントします。

女性会・女性大学・フレッシュミズの活動

女性大学

12月7日、女性大学「アイズカレッジ」は22名が参加して、「フローリスト　ＴＡＫＡＨＡＳＨＩ」から講師を招きプリザーブドフラワー作りに挑戦。すてきな作品ができました。

自宅でも作ってみたいという声が受講生から聞かれました。

お部屋飾りにぴったり

フレミズ

1月18日、フレッシュミズ「いずみん」は「厚生産業株式会社」社員が講師となり、発酵食品講習会を開催。座学後は焼肉のたれと地元産の野菜を使って漬物を作りました。

今回は女性大学の受講生12名が体験入会しました。

おいしくな～れ！

南松尾支部

12月21日、38名が参加して寄せ植え講習を開催。すてきなお正月の飾りができました。

新年にぴったり

お知らせ

有真香支部
▼4月、総会開催。

八木支部
▼4月、総会開催。

※詳しくは各支店まで

※アクティブ・メンバーシップは、組合員が地域農業と協同組合理念を理解し、「わが ＪＡ」の意識を持って、積極的に事業利用と協同活動に参加することです。
※記載しているイベント等は、新型コロナウイルスの影響により内容を変更または中止する場合があります。

農産物直売所 愛彩ランド

岸和田市岸の丘町3-6-18
TEL.072(444)8002
営業時間／10:00～17:00
定休日／毎週水曜日、年末年始

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため時短営業中（令和4年1月現在）

＊イベント等はp.16に掲載しています

愛彩ランド "旬"のおすすめ

おすすめは

3月 栄養価が高いイチゴです！

ビタミンCが豊富なほか、ペクチン、キシリトールも含んでいます。地元産のイチゴは作っている品種が増えてきています。いろいろ食べ比べて、好みの味を探してみてください。

4月 サラダに春キャベツです！

おすすめは

胃腸を守るビタミンUが含まれているのが特徴のキャベツ。春キャベツは葉と葉の間隔がゆるく、ふわっとしているので、生食向きです。巻きがふんわりして軽いものを選んで！

この時期には他にも、ハッサクや不知火（しらぬい）のかんきつ類も並び、野菜ではコマツナ、ホウレンソウ、青ネギがおすすめ！
4月になると地元産タケノコの出荷も増えてきます

スタッフ：玉永

愛彩ランドの出荷者紹介

第2の人生の一歩として頑張っていきます！

若い頃は手伝いをさせられるたびに嫌だった農業ですが、両親が亡くなり自分が定年後、農地を引き継ぎ管理しています。それぞれのほ場に合った土作りや施肥方法を模索しながら栽培。より良い作物ができるよう努力しています。親が作っていたこの地で、多くの人に新鮮な野菜を食べてもらいたいという思いから、日常的に家庭でよく使う品目から出荷を始めました。最近はレタスやわさび菜に挑戦中です。

農産物直売所を通じて、消費者に鮮度の高いものが届けられること、また、商品搬入時に生産者の方と話をしたり、教えてもらったりとコニュニケーションを取っていくことで地域の一員になれた気がしています。

出荷品目 ホウレンソウ、ハクサイ、キャベツなど

植田 忠司（ちゅうじ）さん

Vol. 138

カンタンおいしい！

加代子先生のCooking

ＪＡいずみのホームページ（https://www.ja-izumino.or.jp）にも加代子先生の料理レシピを掲載しています。ぜひご覧ください！

プロフィール

藤村料理教室主宰
藤村 加代子先生
大阪の食文化研究会幹事
公民館講師
岸和田市観光振興協会副会長

夕食の一品に！

春キャベツと鮭のオリーブあえ

材料（4人分）

春キャベツ	400g	A	油	小さじ1
鮭（甘塩）	2切れ		塩	小さじ1
ラディッシュ		B	レモン汁	大さじ1.5
または赤ピーマン	3個		オリーブ油	大さじ3
酒	大さじ1		薄口しょうゆ	小さじ1

作り方

1. 春キャベツは大きめの短冊に切り、湯に（A）を入れてから湯通しする（袋に入れてレンジで2分加熱してもよい）。
2. 鮭に酒を振りかけ5～6分おき、ラップをして電子レンジで2分加熱してから、皮と骨を取りほぐしておく。
3. ラディッシュは薄切りにする（赤ピーマンは細切り）。
4. ボウルに（B）を合わせ①②③をあえる。

あなたもチャレンジ！

家庭菜園

園芸研究家
成松次郎

ニラ　長い期間収穫を楽しむ

春（3、4月）に種まきし、育苗して、6、7月に植え付け、翌年の春～秋に収穫します。乾燥する場所以外はどんな土地にも育ち、半日陰でも大丈夫です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

［品種］「ミラクルグリーンベルト」（武蔵野種苗園）は鮮緑色で葉幅が広く、肉質は柔らかい品種。「タフボーイ」（八江農芸）は耐寒・耐暑性があり、刈り取り後の再生力の高い品種です。

［育苗］1㎡当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅70cm程度の苗床を作り、条間15cm、1cm間隔にすじまきします（❶）。発芽後、密生した所を間引き、草丈25cm程度まで育てます。

［畑の準備］植え付け2週間前に1㎡当たり苦土石灰100gを全面にまいて、よく耕しておきます。植え付け溝は畝（うね）幅60～70cmとし、深さ20cm、幅15cmに掘り下げます。元肥は植え溝1m当たり化成肥料50g程度、堆肥1kgを施し、土を掛けておきます（❷）。

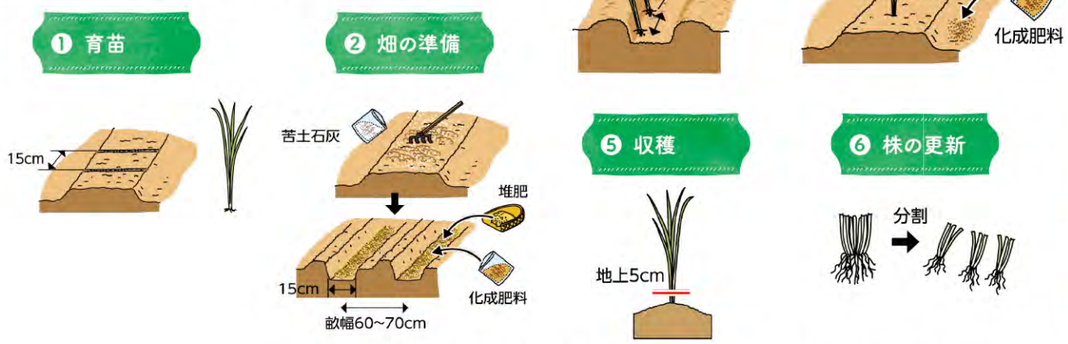
［植え付け］苗は根を傷めずに掘り取り、株間20～25cm間隔で1か所3、4本をまとめて植え付けます（❸）。

［追肥・中耕・とう摘み］植え付けの年は9、10月に月1回追肥をします。1回の追肥量は畝1m当たり化成肥料30g程度とし、この際に中耕を行ないます（❹）。2年目以降は春先と、収穫後に同量を与えます。なお、植え付けの2年目以降は夏になると、とう立ちするため早めに蕾（つぼみ）を摘み取ります。

［病害虫防除］新芽に付きやすいアブラムシには「粘着くん液剤」「ベニカ水溶剤」などの登録農薬で防除します。

［収穫］翌年4月から10月にかけて収穫できます。草丈35cm程度に伸びた頃、地上5cm程度の部分で刈り取り収穫をします（❺）。1年に3、4回収穫できます。

［株の更新］3、4年は同じ畑で栽培できますが、密生し葉幅が狭くなってきたら、春に株を更新します。株を掘り取り、分割して3芽ずつまとめて植え直します（❻）。



※今までの『営農インフォ』はホームページで毎月更新しています。
また、各購買店舗と各支店に印刷したものをご用意しています。

私の食育日記

子どもと考える食品ロス

食育インストラクター●岡村麻純

日本は、とても食の豊かな国です。そして残念ながら食品ロスの多い国でもあります。そこで食品ロスを削減していこうと2019年に食品ロス削減推進法が施行されました。この食品ロス、農林水産省の推計によると、2018年の食品ロス量は600万トン。そのうちの半数弱が家庭から出ているそうです。つまりわたし達一人一人が食品ロスを減らしていけば、日本の食品ロスを大きく削減できるのです。

そこで、消費期限と、おいしく食べられる期限である賞味期限の理解を深め、食べずに廃棄する食品を減らしてもらう取組みなどが行なわれています。そんな話を息子にすると「そもそも、みんなが食べられる分だけを買えばいいんじゃない？」とご立派な意見。しかしながら一緒に買い物へ行くと「これ買って！」とおねだりざんまいです。

そこで「食べられる分だけのお買い物」なのかを考えてもらうために、わが家に新たなルールができました。家にあるおやつの「何が」「どのくらい」残っているのかを把握していないときは、新しいおやつを買わないというものです。買い物へ行って、おねだりされたとき、家にあるおやつは何か、子どもに言ってもらいます。するとたくさんあるときは、家のおやつに思いを寄せられて「家にあれあったから食べよう。やっぱり新しいおやつはいらない」となりますし、なければ買うことにします。この方法を取るようになってから、食べた物や量への意識も高まって、おやつを管理する力が付いてきました。

これは、大人の買い物にも当てはまります。冷蔵庫の中の物をすべて把握していれば、余分に買ってしまうことを防ぐことができますし、忘れていた食品に気付くこともできます。買い物前に一度、家じゅうの食料を確認する。これだけで日本の食品ロスを大きく削減していけるかもしれません。

家族の健康

目薬の差し方

健康科学アドバイザー●福田千晶

花粉症の治療に目薬を使う人も多いでしょう。目薬の差し方を間違えている人が多いので気になります。

多くの人がやっているのは、目の縁に容器を軽く当てて、目薬を流し込む方法です。これでは、容器と中の点眼薬が不潔になるので駄目です。また、差した直後にパチパチと素早くまばたきを繰り返すと薬が目から流れ出てしまいます。さらに、ティッシュペーパーで目を押さえると、薬が吸い取られて十分に目に入りません。

目薬を差すときは、まず手を洗いましょう。利き手で目薬の容器を持ち、顔を上に向け、利き手ではない手の指で、下まぶたを軽く引き下げます。ちょうど「あっかんべー」の状態にします。その状態で、利き手で目薬の容器を持ち、先端がまつげやまぶたに触れないように気を付けながら、指定された量を差します。差した後は、指で軽く目頭を押さえて静かに目を閉じ、1分間ほどそのままでいます。その後に、目の周囲に付いたり流れ出た薬をティッシュペーパーなどで拭きます。1分間は長く感じるものですが、我慢してください。

「緑内障と花粉症」や「ドライアイとアレルギー性結膜炎」など、異なる2種類以上の目薬を差す人もいます。その場合は、眼科医や薬剤師に、差す順番や注意事項をよく聞いておきましょう。

当たり前のことですが、目的に合った目薬を使わないと、場合によっては目に悪影響があります。市販の目薬を使用しても症状が改善されないときは、眼科を受診して相談してください。家族が以前に使っていた目薬は、あなたの症状には合わないかもしれません。また、目薬にも消費期限があるので、期限を過ぎた場合は使用しないことも大切です。

理事会だより

＜令和3年12月23日＞

提出議案
1. 役員報酬審議会設置の件

報告事項
1. 事業の概況の件
2. 愛彩ランド隣接の事業用地購入の件
3. 女性大学第8期生募集の件
4. 税務研修会の開催の件
5. 令和3年度ライスセンター利用状況の件
6. 令和3年産米の買上げ及び検査結果の件
7. その他

＜令和4年1月27日＞

報告事項
1. 事業の概況の件
2. 総代選挙結果の件
3. 令和3年度予測決算結果の件
4. ＡＬＭ委員会協議結果の件
5. 相談・苦情等対応の件（定期報告）
6. 反社会的勢力等との取引排除にかかる対応ならびに組織犯罪等の防止にかかる対応状況の件（定期報告）
7. 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の修正の件
8. 「アグリWeekいずみの 旬がいっぱい!!」開催結果報告の件
9. 令和4年度水稲に関する農作業受託及び米の買上げの件
10. 令和4年度農地保全管理作業受託の件
11. 農業関連講習会実施の件
12. その他

「生理の貧困」へ支援 生理用ナプキンの寄付のお願い

フレッシュミズ「いずみん」では、社会問題化している「生理の貧困」に対して支援したいと考えています。これは経済的な理由などから、生理用品を入手することが困難な状態にある女性たちへ届けるための取組みです。ぜひご協力をお願いします。

■実施時期　3月・7月　各月1か月間
■回収ボックス設置場所　各支店と愛彩ランド
※開封した個包装のものではなく、未開封のものを袋単位でお願いします。

■お問い合わせ先
フレッシュミズ「いずみん」（代表 小西）
事務局　川﨑、池内　072 (439) 2381

詐欺にご注意!!

ＪＡいずみの管内で、特殊詐欺の被害が増えています。特に金融機関の職員や警備員のいない無人ＡＴＭへ誘導する事案も発生しているので、そういう指示をされた場合は詐欺を疑ってください。

「暗証番号は教えない！」「キャッシュカードは渡さない！」「一度電話を切って家族や警察に相談を！」
被害に遭わないように気を付けましょう。
不審な電話があれば警察に通報してください！

岸和田警察署 072 (439) 1234　泉大津警察署 0725 (23) 1234
和泉警察署 0725 (46) 1234　高石警察署 072 (265) 1234

編集後記
広報誌を作っている2月はまだまだ寒い日が続き、新型肺炎も増えています。春が近づく頃には状況が落ち着いて、スポーツ観戦や花見など楽しめるようになっていてほしいですね。暖かくなるのが待ち遠しいです。(大塚)

令和4年度 前期 農業基礎講習会参加者募集

農産物直売所（愛彩ランド・Ａコープ）や市場へ安全・安心な農産物を出荷する販売農家育成を目的として、栽培の基礎に関する講習会を開きます。積極的なご参加をお待ちしています。

■開催日・講習内容
座学中心に基礎的な知識・技術を学んでいただきます（詳細な内容については、お問い合わせください）。
4月 2日（土）　果樹栽培基礎①
4月 9日（土）　水稲栽培基礎①
4月16日（土）　野菜栽培基礎①
4月23日（土）　農業機械基礎 ※農機操作未経験者も受講可能
5月 7日（土）　農薬基礎

■場所・時間
営農総合センター2階研修室　10:00～12:00

■定員
各回35名（定員になり次第締め切り）

■受講資格
ＪＡいずみのの組合員で農業技術の基礎を学習したい方（農作業経験・知識の有無は問いません）

■申込方法
受講申込書に必要事項を記入の上、指導販売課または各支店窓口・各購買店舗へご提出ください（受講申込書は、営農総合センターおよび各支店窓口・各購買店舗に設置しています）。

■申込期間
3月7日（月）～3月28日（月）

■その他
・受講時にはマスクの着用をお願いします。
・新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって中止とする場合があります。

■お問い合わせ先
指導販売課　072 (444) 8001

信用事業取扱手数料改定のお知らせ

当ＪＡでは、4月1日（金）から、振込手数料金額を改定させていただくことになりました。改定内容につきましては、支店店頭またはホームページ（p.16参照）でご確認ください。

なくそう、部落差別調査
私たちみんなの力で
大阪府部落差別事象に係る調査等の規制等の条例

春の農業機械　無料点検整備会

農繁期を前に、春の農業機械無料点検整備会を行ないます。

- **いずみおおつ購買店舗**
  4月2日（土）　10:00～16:00
- **営農総合センター購買店舗**
  4月9日（土）　10:00～16:00
- **横山購買店舗**
  4月23日（土）～24日（日）　10:00～16:00

詳細につきましては、各購買店舗（p.16参照）へお問い合わせください。

※オイル交換工賃は無償（オイル代は有償）です。また、その場で整備できない機械は、別途、見積もりをさせていただいてからの修理となります。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場時にはマスクの着用、手指の消毒、体温測定にご協力ください。また、混雑時には入場制限をする場合がありますので、分散してご来場いただきますようお願いします。なお、新型コロナウイルスの影響により中止する場合があります。

就農相談会の開催（予約制）

農業に興味がある、農業を仕事にしたい、でもその方法が分からずにいる方々のために、就農相談を担当課職員がお受けします。農業に関心がある方はご予約ください（完全予約制）。

■開催日時・場所
3月19日（土）　9:00～15:00　営農総合センター
※なお、予約状況により時間を指定させていただく場合があります。

■申込締切
3月11日（金）

■お問い合わせ先
指導販売課　072 (444) 8001

出資に関する変更手続きはお済みですか?

組合員加入時の登録内容に変更はありませんか？以下のいずれかに該当する場合、変更手続きが必要です。手続きがお済みでない方は、最寄りの支店または渉外担当者までご連絡ください。

- 行政による住居表示変更があった方
- 引っ越し等で住所を変更された方
- 相続手続きが未了の方
- 農業を辞められた方、または、始められた方
- その他、変更手続きが必要な方

当ＪＡ職員が訪問させていただく場合は職員証の呈示をお求めください。

臨時休業のお知らせ

購買店舗は全店、**3月31日（木）**を**臨時休業**とさせていただきます。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いします。

春の野菜苗即売会

下記のとおり春植えの野菜苗を即売します。

■場所・日時

販売場所	販売日	該当地区
営農総合センター	4月15日（金）	中央・土生郷・有真香東葛城・城北・春木
	4月16日（土）	山滝・山直上・八木南掃守・山直下
	4月17日（日）	地区の設定はありません
ライスセンター	4月16日（土）	南池田・横山・南松尾
	4月17日（日）	くずのは・和泉・北池田
いずみおおつ購買店舗	4月16日（土）	取石・高石・忠岡
	4月17日（日）	いずみおおつ・あびこ

- 販売時間　8:00～15:00　※苗がなくなり次第終了。

■品　目
・水ナス　・中長ナス　・キュウリ　・トマト
・ミニトマト　・スイカ各種　・マクワウリ
・カボチャ　・ピーマン　・トウモロコシ
・サトイモ　・オクラ　・ズッキーニ
・シシトウ　・花類 など

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来場時にはマスクの着用、手指の消毒、体温測定にご協力ください。また、混雑時には入場制限をする場合がありますので、分散してご来場いただきますようお願いします。

農業機械をレンタルしています

■対象者
組合員（主として、出荷販売をする農業者）

■対象機種
刈払機　管理機　トラクター（アタッチメント有）
運搬機　他
半日単位でレンタルＯＫ！
※対象機種の一覧・料金等についてはホームページでご確認いただけます

■お問い合わせ先
指導販売課
072 (444) 8001
（土・日・祝日を除く9:00～17:00）
※レンタル希望日の2日前までにお申し込みください。